

# 令和7年度活動方針・予算・役員・ 特別報告「エネルギー・環境政策（2025年）」を決定 第65回全国代表者会議を開催

KAKKINは1月31日、第65回全国代表者会議を東京グランドホテル（東京都港区）で会員組織や賛助会員と全国の地方KAKKINから125名が参加して開催した。あわせてYouTubeでのライブ配信を行った。

会議は司会の木村常任理事の開会挨拶から始まり、議長に小川理事（四国ブロック）を選出した後、原爆犠牲者への黙祷をささげた。続いて主催者を代表して渡邊議長、支援組織を代表して壬生電力総連会長の挨拶があり、その後来賓の方々よりご祝辞をいただいた。

議事に入り、令和6年度主要活動報告、会計報告、会計監査報告が満場一致で確認された。次に特別報告として「エネルギー・環境政策（2025年）」を提案し、休憩をはさんで令和7年度の活動の基調、具体的活動の取り組み、予算、役員が提案され、4件の質疑の後、5議案とも満場一致で確認された。そして最後に渡邊議長のガンバロー三唱で会議を終了した。

また、会議終了後に参加者の交流会を開催し、多くの方々に参加をいただき親交を深めた。



## <主催者代表あいさつ> 議長 渡邊啓貴



今年は、核兵器が最後に使用されてから80年を迎える。節目の80年を機にKAKKINとして活動を前に進めることが出来ればと考えている。

アメリカでは、トランプ政権が発足した。その政権にいるイーロン・マスクがヨーロッパの極右政権や政党をあおるような発言をしている。

また、日本でもフジテレビと中居氏の問題では、事実が何かもわからないうちに、みな勝手な発言をして盛り上がっている。

このような状況はポピュリズム（大衆迎合主義）時代と言える。このような時は、突出した発言が出てくると、みな好き勝手に発言し、まるでカオスと言えるような状況になってしまう。

私たちに必要なのは、良識だと考える。KAKKIN活動を進めるときにも良識や規範という

のは大切にしていきたい。今年は 80 年という区切りの年でもあり、多くの会員の皆さんからアイデアをいただき、核兵器廃絶に向けて活動を前進させていきたい。

また、核兵器禁止条約についても、今までの考え方からもう一步前向きに対応できないか、皆さんと議論したい。

今日の全国代表者会議を契機に更なるご協力をお願いし、冒頭のあいさつとする。



司会  
木村常任理事



議長  
小川理事



会員組織代表挨拶  
電力総連 壬生会長



役員提案  
織田副議長

### <来賓紹介>



連合  
副事務局長  
北野真一様



国民民主党  
副幹事長  
衆議院議員  
西岡秀子様



立憲民主党  
企業・団体交流  
委員長  
衆議院議員



公明党  
党核廃絶推進委員会  
事務局長  
衆議院議員  
平林 晃様



自民党  
労働政策局長  
衆議院議員  
森 英介様

### ■新役員の紹介

令和 7 年度より新たな役員として基幹労連・中央執行委員長 津村正男氏には副議長に就任いただいた。電力総連名誉顧問の坂田幸治氏には常任顧問に就任いただいた。（当日欠席）



基幹労連  
津村中央執行委員長



UAゼンセン  
永島会長

■令和7年度活動の基調（リンクよりご覧ください）

[令和7年度活動の基調](#)

■特別報告（リンクよりご覧ください）

[エネルギー・環境政策（2025年）](#)

以上